

Course number		U-LAS63 10003 LJ58					
Course title (and course title in English)	宇宙総合学 Synergetic Studies for Space			Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Science Professor,NAGATA TETSUYA Graduate School of Science Professor,SHIBATA KAZUNARI Unit of Synergetic Studies for Space Project Professor,NAKANO FUJIO Graduate School of Engineering Professor,FUJIMOTO KENJI Graduate School of Letters Professor,ITOU KAZUYUKI Graduate School of Letters Professor,ISEDA TETSUJI Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,ISHIHARA AKIHIKO Center for the Evolutionary Origins of Human Behavior Professor,YUMOTO TAKAKAZU Graduate School of Asian and African Area Studies Professor,KIMURA DAIJI Graduate School of Science Associate Professor,ASAI AYUMI		
Group	Interdisciplinary Sciences		Field(Classification)		Other Interdisciplinary Sciences		
Language of instruction	Japanese		Old group	Group B		Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters	2024・First semester	
Days and periods	Tue.4		Target year	Mainly 1st & 2nd year students		Eligible students	For all majors
[Overview and purpose of the course]							
<p>授業のテーマは、2008年に発足した京大内の分野横断的組織である宇宙総合学研究ユニットで開拓されつつある新しい学問「宇宙総合学」。</p> <p>「宇宙総合学」とは、宇宙に関連するあらゆる学問分野、天文学、宇宙物理学、地球惑星科学などの理学から、宇宙航空工学、宇宙放射線科学、宇宙エネルギー学などの工学、宇宙医学、宇宙農学、宇宙生物学などの生命科学、さらには宇宙倫理学、宇宙法、宇宙人類学などの文系の学問を総合して宇宙進出にともなう諸問題を解決しようという学問のことを言う。</p> <p>本講義では、京都大学で新しく生まれつつある宇宙総合学入門を前半で講義し、後半では有人宇宙開発を進める上で解決しなければならない諸問題を研究する有人宇宙学の基礎を学生に教授する。</p>							
[Course objectives]							
人類の宇宙進出に関わる問題が、狭い意味での理学、工学系のみならず、生物学・医学、さらには人文社会系の問題にまで幅広く関係していることを理解する。そして、これらの分野横断的な宇宙進出に関わる諸問題を解決するには、何を学び、何をすることがあるか、自分の頭で考える能力を養う。							
[Course schedule and contents)]							
本授業は、宇宙総合学研究ユニットの構成教員によるリレー講義形式で実施する。							
<div>-----</div> <div>Continue to 宇宙総合学(2)</div>							

## 宇宙総合学(2)

2019年度は、以下のテーマ（宇宙総合学入門と有人宇宙学）について、大学初年級学生向けに入門的講義を行う。（講義内容と担当教員を示す。一教員一コマの予定である。）

### 宇宙総合学入門

代表 長田哲也

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 太陽フレアと宇宙天気予報 | 浅井歩              |
| 2. 宇宙ビジネス       | 浅田正一郎（スペースフォーラム） |
| 3. 宇宙政策         | 中野不二男            |
| 4. 宇宙システム制御     | 藤本健治             |
| 5. 太陽系探査と火星     | 宮本英昭（東大）         |
| 6. 人類の宇宙観の変遷    | 伊藤和行             |
| 7. 宇宙落語         | 柴田一成 + 林家染二（噺家）  |

### 有人宇宙学

- |             |                     |
|-------------|---------------------|
| 8. 人類の宇宙進出  | 柴田一成 + 磯部洋明（京都市立芸大） |
| 9. 宇宙倫理学    | 伊勢田哲治               |
| 10. 宇宙医学    | 石原昭彦                |
| 11. 宇宙農業    | 保尊隆享(大阪市立大)         |
| 12. 宇宙霊長類学  | 湯本貴和                |
| 13. 宇宙飛翔体工学 | 稲谷芳文(宇宙研)           |
| 14. 宇宙人類学   | 木村大治                |

### [Course requirements]

None

### [Evaluation methods and policy]

毎回の授業の際に小レポートを書かせ、毎回の教員が採点、全講義終了後に、全提出レポートの点数を総合して可否を判定する。  
なお、レポートは出席ではない。レポートを提出しても、0点となることがあることに注意。

### [Textbooks]

Not used

### [References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

（Related URL）

<http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/usss/>(宇宙総合学研究ユニットのホームページ)

### [Study outside of class (preparation and review)]

予習は必要ではないが、授業中に積極的に質問することを奨励する。また、授業後には、授業中にいただいた疑問や興味を図書室やインターネットでさらに深く調べることをすすめる。常に「自分は何がわかって、何がわかっていないか」自問自答し、考えや疑問点を整理する習慣を身に付けてほしい。「自分は何がわかって、何がわからないのか」ということを、わかっていないのが、一番良

Continue to 宇宙総合学(3)

宇宙総合学(3)

くない。

[Other information (office hours, etc.)]